

冷蔵庫チェック！モニター調査結果

【調査目的】 冷蔵庫チェックによる効果等を検証し、食品ロス削減に向けた取組の参考や資料として活用する。

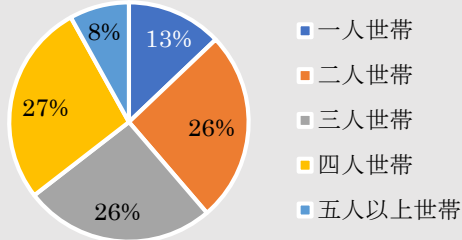
【調査期間】 令和元年10月11日（金）～11月1日（金）※食品ロス削減月間中

【調査方法】 毎週金曜日に冷蔵庫チェックをしたことで、捨てずにすんだものや捨てたものを記入する。

【対象者数】 62人（冷蔵庫チェック！モニター）※有効回答者数 59人（約95%）

【調査結果】

(1) 冷蔵庫チェック！モニターの世帯構成



(2) 各家庭で捨てずにすんだ量・捨てた量

※調査期間 22日（59世帯）

捨てずにすんだ量 約 44 kg	捨てた量 約 50 kg
---------------------	-----------------

(3) 捨てた理由

鮮度落ち 126件	期限切れ 86件	食べ残し 49件	作りすぎ 37件	買いすぎ 24件
--------------	-------------	-------------	-------------	-------------

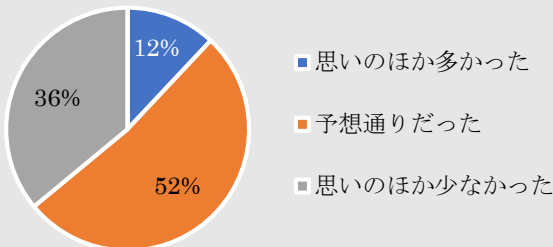
(4) 捨てた品名

(1位) トマト (2位) 納豆 (3位) 白米

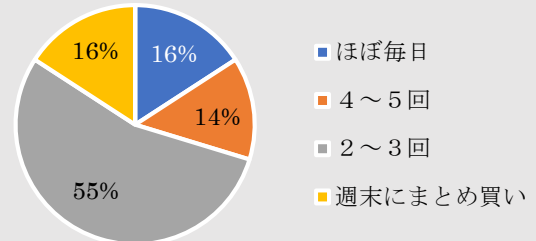
(5) 事後アンケート集計結果

注) 小数点第1位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

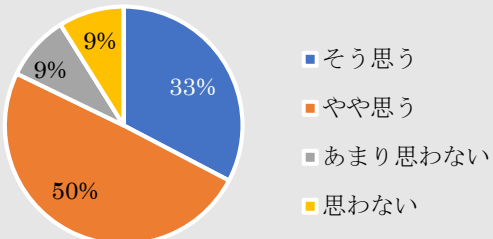
<食品ロスの発生量>



<買い物の頻度>



<冷蔵庫チェックを続けたいと思うか>



<自由記述（抜粋）>

- ・冷蔵庫を見直すきっかけになった。
- ・必要のない食べ物を買わなくなった。
- ・食材を使い切ることで料理のレパートリーが増えた。
- ・金曜日以外でも賞味期限等を確認するようになった。

(6) まとめ

- ・モニター調査の結果、1人1日あたりの食品ロス量は、全国平均約139gと比べ、今回の調査結果では約13g（10分の1程度）という結果になったことから、冷蔵庫チェックの効果が実証できた。
- ・今後も冷蔵庫チェックを続けるため、食品ロスダイアリーを作成する。
- ・捨てた理由第1位が「鮮度落ち」であったことから、少しでも食材を長持ちさせるための保存のコツをまとめたパンフレットを作成予定。